

- 問1 アメリカ合衆国において、1970年代以降に北緯37度より南の温暖な地域で急速に発展した、先端技術（ハイテク）産業が盛んな地域を何と呼びますか。（2019年 千葉県公立入試 類似）
1. スノーベルト 2. シリコンバレー 3. サンベルト 4. コーンベルト
- 問2 アメリカ合衆国において、北緯37度付近を境とした南側の地域を指し、温暖な気候を背景に先端技術産業や航空宇宙産業が急速に発展した地域を何と呼びますか。（2020年 大阪府公立入試 類似）
1. サンベルト 2. コーンベルト 3. フロストベルト 4. シリコンバレー
- 問3 1970年代以降、アメリカ合衆国の北東部から南部・西部の「サンベルト」へと、多くの企業や人口が移動しました。この背景にある、先端技術産業がサンベルトで発展した理由として適切なものはどれですか。（2019年 岩手県公立入試 類似）
1. 冬の寒さが厳しいため、精密機械を冷却するのに適した気候条件が整っていたため。 2. 原料となる鉄鉱石や石炭が豊富で、巨大な製鉄所が古くから建設されていたため。 3. 安価で広大な土地や労働力が得やすく、税制上の優遇措置もあったため。 4. 大西洋を挟んだヨーロッパ諸国との貿易に、地理的に最も有利な位置であったため。
- 問4 北アメリカ州の貿易に関する統計において、メキシコの輸出額の約81%を占め、かつ輸入額においても約46%を占めるなど、メキシコにとって最大の貿易相手となっている国はどこか、次の中から選びなさい。（2021年 宮城県公立入試 類似）
1. アメリカ合衆国 2. カナダ 3. 中華人民共和国 4. ブラジル
- 問5 アメリカ合衆国の貿易構造に関する説明として、統計上の特徴や地理的背景を踏まえたものとして最も適切な記述はどれですか。（2014年 和歌山県公立入試 類似）
1. 地理的に隣接するカナダやメキシコが主要な貿易相手となっており、輸出額よりも輸入額の方が多い状態にある。 2. 最大の輸出相手国は中国であり、スペインやドイツといったヨーロッパ諸国との貿易額が全体の8割を超えている。 3. カナダとは輸出・輸入ともに活発な取引があるが、メキシコや日本との貿易額は極めて少なく、アジア圏との関わりは薄い。 4. 広大な国土で生産された農産物の輸出額が、工業製品の輸入額を常に上回っているため、大幅な貿易黒字となっている。
- 問6 世界の農業に関する資料において、大豆の生産量が特に多い上位4か国の分布について説明した文として、適切なものはどれですか。（2023年 長野県公立入試 類似）
1. 北アメリカのアメリカ合衆国と、南アジアのインドが含まれている 2. 北アメリカのアメリカ合衆国と、東アジアの中国が含まれている 3. 北アメリカのカナダと、東アジアの中国が含まれている 4. 北アメリカのカナダと、南アジアのインドが含まれている
- 問7 首都をオタワに置く北アメリカの国は、国土が非常に広く、場所によって気候や産業に大きな特徴があります。この国の地理的・産業的特徴を説明した文として最も適切なものを選びなさい。（2016年 愛知県公立入試 類似）
1. 赤道直下に位置し、熱帯雨林が広がる国土を利用して、カカオやコーヒー豆などの嗜好品の栽培が最も盛んである。 2. 南半球に位置する島国であり、広大な草原を利用した羊の放牧や、羊毛の輸出が産業の中心となっている。 3. 国土の大部分が砂漠であり、ナイル川のような大河の周辺にのみ人口が集中し、小麦の生産が経済を支えている。 4. 広大な国土に鉄鉱石や天然ガスなどのエネルギー資源を豊富に蓄えており、世界有数の資源輸出を行っている。
- 問8 アメリカ合衆国における温室効果ガスの排出状況について、国民1人あたりの排出量が他の国々と比較して特に高い水準にある背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 栃木県公立入試 類似）
1. 熱帯雨林の焼失による二酸化炭素の放出が、国内の排出量の半分以上を占めているから 2. 人口密度が世界で最も高く、狭い土地に多くの工場や住宅が密集しているから 3. 再生可能エネルギーの導入を一切行わず、すべての電力を石炭火力発電に頼っているから 4. 広大な国土を持ち、移動における自動車への依存度が高いほか、家庭でのエネルギー消費量も多いから
- 問9 アメリカ合衆国南部の産業発展の背景には、自然環境や社会的要因が深く関わっています。この地域の産業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2026年 茨城県公立入試 類似）
1. ハリケーンなどの自然災害のリスクはあるが、安価な労働力や広大な土地を求めて先端技術産業が進出した。 2. 国際分業を避けるために、国内ですべての原材料を供給できる重工業地帯を南部に建設した。 3. 中国のような経済特区を設けることで、税金を免除された外国企業が独占的に開発を行った。 4. 白豪主義による人種隔離政策を廃止したことで、世界中から高度な技術を持つ技術者が集まった。
- 問10 アメリカ合衆国のグレートプレーンズにおいて、センターピボット方式を用いたかんがい農業の継続が困難になると危惧されている理由について、現地の状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 宮崎県公立入試 類似）
1. 地球温暖化による降水量の増加で、地下水に塩分が混じり農業に適さなくなったため 2. 最新の節水技術の導入により、地下水をくみ上げるコストが大幅に上昇したため 3. トウモロコシから大豆への作付け転換により、必要な水の量が急激に減少したため 4. 地下水の再生速度を大幅に上回るペースで、農業用水の過剰なくみ上げが行われているため
- 問11 アメリカ合衆国では、特定の言語を日常的に使用する人々の割合が増加しています。特にラテンアメリカからの移民とその子孫が多く住む地域において、英語とともに標識や案内、放送などで広く見られるようになった言語はどれですか。（2025年 岩手県公立入試 類似）
1. 中国語 2. フランス語 3. ポルトガル語 4. スペイン語
- 問12 アメリカ合衆国の農業統計を分析すると、トウモロコシや小麦の生産量が大きく、かつその生産量に対する輸出量の比率が他国に比べて極めて高いことがわかります。この状況を生んでいるアメリカ合衆国の農業の背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 山梨県公立入試 類似）
1. 伝統的な農法を維持し、家族単位での小規模な自給自足的な生産を重視している。 2. 熱帯雨林を焼き払って農地を作ることで、短期間に特定の作物だけを大量生産し、輸出している。 3. 人口が急増しているため、生産量のほとんどを国内で消費し、輸出に回せる余裕がなくなっている。 4. 大規模な機械化を進めることで、国内需要を大きく上回る生産を行い、世界市場への輸出を重視している。
- 問13 アメリカ合衆国の北緯37度より南に位置する地域は、温暖な気候や安価な労働力を背景に急速に工業化が進みました。この地域の名称として正しいものを選びなさい。（2024年 新潟県公立入試 類似）
1. スノーベルト 2. サヘル 3. サンベルト 4. シリコンバレー